



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 森永乳業株式会社

コード番号 2264 URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮原 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 高野 秀一

TEL 03-3798-0126

四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	463,363	△0.6	6,962	△40.4	7,916	△35.8	4,540	△19.2
26年3月期第3四半期	466,129	1.2	11,675	7.6	12,324	10.4	5,617	△3.4

(注)包括利益 27年3月期第3四半期 5,269百万円 (△36.2%) 26年3月期第3四半期 8,265百万円 (38.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	18.38	18.32
26年3月期第3四半期	22.75	22.68

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	382,896	123,143	31.9
26年3月期	360,578	120,959	33.3

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 122,002百万円 26年3月期 120,245百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	7.00	7.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	596,000	△0.5	7,600	△36.6	8,500	△31.4	4,000	△17.4	16.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	248,977,218 株	26年3月期	253,977,218 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	1,888,293 株	26年3月期	6,986,042 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	247,026,465 株	26年3月期3Q	246,958,259 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の実績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、4月に消費増税による駆け込み需要の反動があったものの政府・日銀の経済・金融政策を背景に企業業績や雇用情勢に改善が見られました。しかしながら、消費マインドの低下や海外経済の減速がわが国の景気に与える影響等の懸念もあり、依然として不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、一部では高付加価値品を志向する兆候もみられましたが、消費増税の影響から消費者の節約志向がさらに強まる中、原材料やエネルギーの価格高止まりに加え、夏場の天候不順などの影響もあり厳しい状況が続きました。

このような環境のもとで、当社グループは、引き続きお客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、原材料の有利調達および生産・物流の合理化や販売促進費の効率的な支出の継続など、ローコストオペレーションにも取り組んだ成果もあり、当第3四半期3ヶ月間の連結売上高及び経常利益は増収増益となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間における森永乳業単体の売上高は、ヨーグルト、乳飲料等、アイスクリームなどが前年同期実績を下回りましたが、チーズ、牛乳類、バターなどが前年同期実績を上回ったことから、合計では当第2四半期累計期間までの減収分を吸収し、前年同期比0.4%増の3,451億7千9百万円となりました。一方、連結子会社の売上高は前年同期実績を下回ったことから、当社グループの連結売上高は、前年同期比0.6%減の4,633億6千3百万円となりました。

連結の利益面では、営業利益は前年同期比40.4%減の69億6千2百万円、経常利益は前年同期比35.8%減の79億1千6百万円、四半期純利益は前年同期比19.2%減の45億4千万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、当四半期末が金融機関休業日であったことにより「受取手形及び売掛金」や「現金及び預金」が増加したため、合計では前連結会計年度末に比べ223億1千8百万円増の3,828億9千6百万円となりました。

負債の部は、資産の部と同様に当四半期末が金融機関休業日であったことなどにより「預り金」や「支払手形及び買掛金」、「電子記録債務」などの営業債務が増加したため、合計では前連結会計年度末に比べ201億3千4百万円増の2,597億5千3百万円となりました。

純資産の部は、四半期純利益の計上はありましたが、退職給付に関する会計基準等の適用の影響などにより、合計では前連結会計年度末に比べ21億8千3百万円増の1,231億4千3百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の33.3%から31.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年10月24日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当社（提出会社）及び連結子会社において当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用して、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準及びポイント基準から期間定額基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が2,677百万円増加し、利益剰余金が1,723百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ11百万円減少しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,383	12,047
受取手形及び売掛金	51,813	63,444
商品及び製品	29,834	32,340
仕掛品	910	892
原材料及び貯蔵品	11,647	13,091
その他	13,734	16,974
貸倒引当金	△600	△555
流動資産合計	114,723	138,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	68,494	68,547
機械装置及び運搬具(純額)	58,648	57,565
土地	72,987	72,507
その他(純額)	13,570	13,858
有形固定資産合計	213,701	212,479
無形固定資産	6,730	6,732
投資その他の資産		
投資有価証券	16,024	16,405
その他	9,555	9,203
貸倒引当金	△156	△158
投資その他の資産合計	25,422	25,450
固定資産合計	245,855	244,663
資産合計	360,578	382,896

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,068	62,382
電子記録債務	4,868	7,379
短期借入金	6,194	3,290
1年内償還予定の社債	15,040	-
1年内返済予定の長期借入金	5,189	4,630
コマーシャル・ペーパー	5,000	8,000
未払法人税等	1,853	759
未払費用	29,817	29,816
預り金	19,733	32,719
その他	11,922	13,119
流動負債合計	158,687	162,096
固定負債		
社債	30,000	45,000
長期借入金	29,109	29,263
退職給付に係る負債	12,458	15,606
その他	9,363	7,787
固定負債合計	80,931	97,656
負債合計	239,619	259,753
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,442	19,442
利益剰余金	77,377	76,819
自己株式	△2,285	△618
株主資本合計	116,238	117,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,357	5,066
繰延ヘッジ損益	69	22
為替換算調整勘定	469	265
退職給付に係る調整累計額	△889	△698
その他の包括利益累計額合計	4,007	4,655
新株予約権	197	196
少数株主持分	516	944
純資産合計	120,959	123,143
負債純資産合計	360,578	382,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	466,129	463,363
売上原価	326,606	327,438
売上総利益	139,522	135,925
販売費及び一般管理費	127,847	128,963
営業利益	11,675	6,962
営業外収益		
受取利息	46	40
受取配当金	501	487
受取家賃	406	352
負ののれん償却額	139	430
持分法による投資利益	136	148
その他	812	693
営業外収益合計	2,042	2,152
営業外費用		
支払利息	1,019	838
その他	373	360
営業外費用合計	1,393	1,199
経常利益	12,324	7,916
特別利益		
固定資産売却益	60	971
負ののれん発生益	181	1
受取補償金	359	-
その他	1	115
特別利益合計	603	1,088
特別損失		
固定資産処分損	540	650
公益財団法人ひかり協会負担金	1,350	1,330
減損損失	598	231
工場再編費用	784	340
その他	376	162
特別損失合計	3,651	2,715
税金等調整前四半期純利益	9,276	6,289
法人税等	3,655	1,669
少数株主損益調整前四半期純利益	5,621	4,619
少数株主利益	3	78
四半期純利益	5,617	4,540

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,621	4,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,224	710
繰延ヘッジ損益	28	△46
為替換算調整勘定	390	△204
退職給付に係る調整額	-	190
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	2,644	649
四半期包括利益	8,265	5,269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,259	5,188
少数株主に係る四半期包括利益	5	80



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

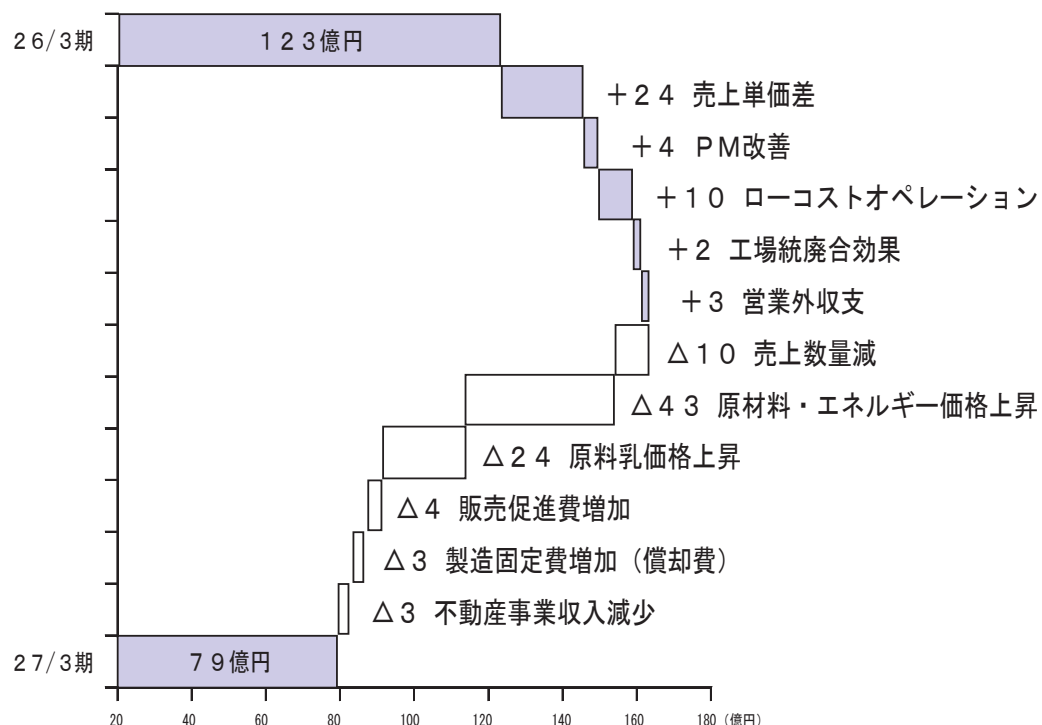
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年10月24日開催の取締役会決議に基づき、平成26年10月31日付で、自己株式5,000,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,636百万円減少しております。

#### 4. 補足情報

##### (1) 連結経常利益の増減益要因

連結経常利益の増減益要因(第3四半期比較)



##### (2) 販売実績 (個別)

第3四半期販売実績 (単位:百万円)

製品分類	金額	前同差	
		前同差	前同比(%)
市乳計	157,020	△ 1,627	99.0
牛乳類	56,100	202	100.4
乳飲料等	50,333	△ 829	98.4
ヨーグルト	39,311	△ 934	97.7
プリン等	11,274	△ 66	99.4
乳製品計	70,808	1,632	102.4
練乳	2,985	△ 95	96.9
粉乳	23,779	41	100.2
バター	10,150	171	101.7
チーズ	33,893	1,514	104.7
アイスクリーム	41,896	△ 527	98.8
その他計	75,454	1,832	102.5
飲料	18,364	△ 248	98.7
その他	57,089	2,080	103.8
合計	345,179	1,308	100.4

(注) その他計のその他には、ゼリー、クリーム、流動食などが含まれる

※上記の個別売上高については、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

以上